

【市長と語る懇談会 記録】

開催日 平成 25 年 5 月 7 日 (火)
地区/会場 中島小学校区
/中島小学校 1 階ワークスペース
参加者数 21 人



《質問・意見》

住民からのまちづくり協議会への提言を紹介。

(提言内容)

・経済の発展

日本一の清流「宮川」のアユを商品化し、利益をまちづくりの財源に使うなど考えてほしい。

・コミュニティ

旧伊勢市（特に市街地）にコミュニティセンターを建設し、地域内で住民が集える場があればよい。また、防災面からも有効と考える。

・水力発電の推進

貯水池からの水力を利用した水力発電に取組み、売電により利益を得て、まちづくり協議会の活動費等に充てるなど考えてほしい。

《回答》

アユの活用は是非検討したい。三重ブランド認定についても知事と意見交換したこともある。供給量の問題もあるが、実現できればと思う。

コミュニティセンターの建設は即答できないが、大切なものと認識している。特に高齢者にとっては、地域とのつながりの核となる施設と認識している。

《質問・意見》

学校の再編を早期に進めることで、余剰施設をコミュニティ施設として利活用できればいいと思うが。

《回答》

小中学校の再編に取り組んでいるが、地域の方のご理解、ご協力を得ながら進める必要があると考えている。現在、北浜、豊浜で設立準備会が発足している状況。余剰施設の利活用についても、地域の意見・要望を聴きながら、十分配慮していきたい。

《質問・意見》

まちづくり協議会の取組も、今は 24 小学校区で進められているが、小中学校の再編とともに、いずれ協議会の統合の考え方も出てくると思うが、市長はどのようなお考えか。

宮川右岸の改修工事に伴い、「堤桜」「松井孫右衛門碑」「楠さん」などの活用も含め、どのようなビジョンがあるか。まちづくり協議会としても検証していきたい。とりわけ、桜への行政の関わりが希薄と感じられる。

右岸堤防の整備後の内水対策として、排水機の設置をお願いしたい。

観光都市を目指す中で、ごみ集積所のネットなどが露見しているのはいかがなものか。目隠しなどをして、美化を進めてほしい。また、環境美化という面で、花いっぱい運動をもっと進めていけばどうか。

地域の防災倉庫の建築について、早期着工したいが補助金の早期対応は不可能か。

《回答》

学校の再編とまちづくり協議会との連携も検討していかなければならない。いずれにしても、地域の経営力を支援していくことが必要と考えている。

宮川右岸の整備については、個人的なアイデアであるが、横輪から宮川橋、更には大湊までをサイクリングロードとして活用できればと考えている。

環境美化については、明倫地区で「宮崎お花畑」などの取組もある。市として地域の活動を支援していきたい。

ごみ集積所の目隠しは検討課題とさせていただきたい。

防災倉庫については一度協議させていただきたい。

(都市整備部)

内水対策については、昨年、国交省と伊勢市で内水に係るデータ解析を実施した。現在、9ヶ所の樋管があるが、課題と対応策を検討しているところである。早期に施設整備ができるよう努力したい。

《質問・意見》

宮川右岸工事にて東屋を設置していただき、周辺に18本の桜を植樹した。更に造成箇所に20本植樹したいと考えており、国土交通省には了解を得ているが、市からは返事できないとの事であった。

《回答》

(都市整備部)

造成箇所は河川敷地で、国土交通省の管理となっている。国土交通省へ再度確認して、返事させていただく。

《質問・意見》

最近、外宮への観光客も増え、観光バスが沢山駐車されている。排気ガスにより周辺環境や森林にも影響があると思われるので、周辺に駐車場を確保して、観光客には歩いてもらうような取組。例えば、宮川左岸に駐車場を設け、シャトルバスを運行して、駅前から歩いてもらうなどの流れを作ればよいと考える。

《回答》

今後、外宮前の渋滞対策、駐車場確保も重要な課題と考えている。宮川右岸の高水敷の利活用の参考とさせていただきたい。最近、徒歩やレンタサイクルで市内を周遊する観光客も増加している。観光案内板や歴史文化の紹介ボードも設置して対応しているところ。地域の皆さんからも旧跡や名所などを紹介していただきたい。